



研究主題

「自分の考えをもち、表現できる児童の育成」

研究概要

これまで「授業のユニバーサルデザイン化」「人権尊重教育」「心ときめく授業づくり」というテーマで研究し、「学ぶことが楽しい。」「学校が楽しい。」と思えるような児童の育成に努めてきました。育んできた関心や意欲を基に、「学習の定着」や「学力の向上」をみざすことで、児童にとって、より充実した学校生活を送れるようにしたいと考えました。

そこで今年度の研究主題を「自分の考えをもち、表現できる児童の育成」とし、「自分の考えをもつことができる。」「考えたことを表現できる。」児童の育成を目指し、研究を進めてきました。



授業実践

第1学年 生活科

単元名

ウズラさん

ぼくがパパだよわたしがママだよ



第3学年 体育科

単元名

体づくり運動

多様な動きをつくる運動



第5学年 社会科

単元名

自動車づくりにはげむ人々



【単元の目標】

生き物を飼う活動を通して、育つ場所、変化や成長の様子に関心をもたせ、それらは生命をもっていることや成長することに気づき、生き物への親しみをもち、大切にできるようにする。

【手立て】

- ・思いをもたせやすい教材開発
- ・ポートフォリオの活用
- ・学習の積み重ねや振り返りをまとめた掲示物の充実

【単元の目標】

運動の行い方を知るとともに、体のバランスをとったり、移動したり、用具を操作したり、力試しをしたりするとともにそれらを組み合わせて運動できるようにする。

【手立て】

- ・授業の構造化
- ・動きを視覚化した掲示物の作成
- ・伝え合い活動の設定
- ・学習カードの工夫

【単元の目標】

自動車を生産し出荷する人々の様子について、効率よい生産を進めるため、消費者のニーズに応えるために、多くの工夫や努力、技術開発がなされていることを捉える。

【手立て】

- ・授業の構造化
- ・意欲が高まる学習環境の整備
- ・考えを深めるための意見交流(ジグソー学習)

授業力向上を目指した取組



授業を見合い、意見交換を行ったり、教師が児童役となり、実際の場面を想定した模擬授業を行ったり、授業力の向上を目指して取り組んでいます。

それぞれ実践を報告したり、学級での活動がより楽しくなる教材を紹介したりする勉強会(OJT)も行っています。

今後も児童にとっての学校生活が充実していくよう、努めていきます。